

平成 24 年度 公文書講演会 国立公文書館地域研修会

アンケート集計結果

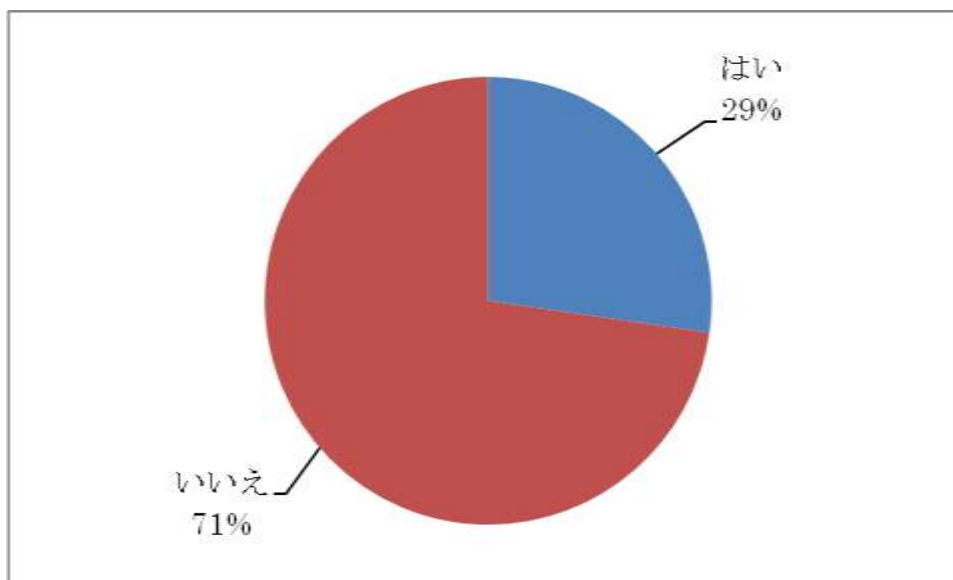
参加予定者数	参加者数	アンケート 提出件数
36人	32人	22件

※講師・報告者は数に含まれない

参加率 88.8% アンケート回収率 68.75%

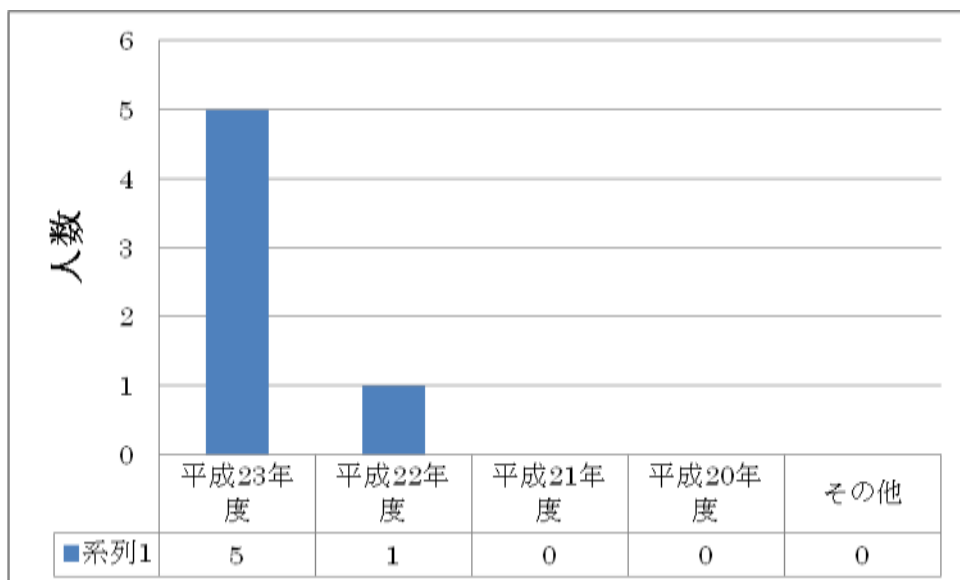
1. これまでに公文書講演会に参加されたことがありますか？

- はい、あります 6人
- いいえ、ありません 16人



「はい」と回答された方はいつの講演会でしたか？（複数記入あり）

- 平成 23 年度「公文書館機能普及セミナー in 沖縄／公文書講演会 公文書管理の現場から」 5人
- 平成 22 年度「後々の世んかい残さびら公文書」 1人
- 平成 21 年度「沖縄県の公文書管理～いま何をすべきか、何ができるか」 0人
- 平成 20 年度「どう変わる？国地方公共団体の公文書管理 公文書館制度の充実に向けて」 0人
- その他 0人



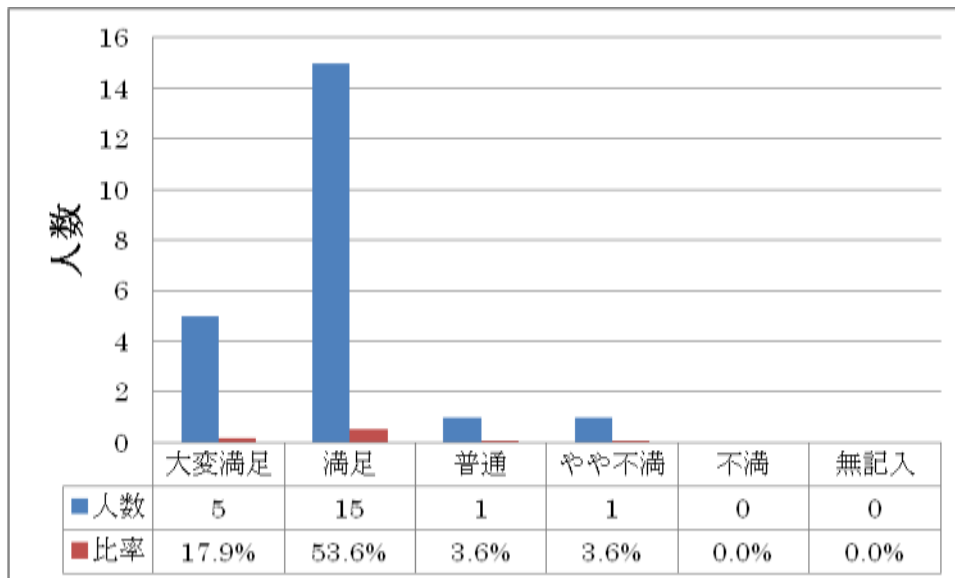
2. 今回、どのようなことを期待して参加されましたか？

- ・ 公文書の適切な管理の手順等が学べると思い参加した
- ・ 重要文書がどのように保存されているかを知ること、文書を扱う事務職員として業務に活用できるかと思い参加しました。
- ・ 沖縄県の現用文書の管理が各職場によって雑な所属ときちんと整理しているところがある。国、他自治体の状況が分かればと思っていた。2年前に館内見学をしたが、時間がなくあまり見る事が出来なかった。もう少しゆっくり見学できるかと思ひ。
- ・ 公文書開示請求について学べるのではと期待した。公文書廃棄についての判断方法について学べると期待した。
- ・ 他機関の公文書管理の現状はどうか
- ・ 公文書管理条例の施行に向けて、何も知らないの、知識を得るために参加した。文書担当職員のスキルを上げるため。
- ・ 公文書管理法が施行されたことで、地方公共団体のやるべきことを理解すること。
- ・ 文書の実施機関から公文書館への流れ、公文書館での選別と整理
- ・ 先進地域の情報収集のため
- ・ 公文書館の見学、公文書管理条例
- ・ 当市の文書の保存環境、配架状況は適正とはいえないことから、今後その改善に向けてのポイントについて
- ・ 期待と言うよりは、自分自身の勉強のために参加しました。
- ・ 普段公文書には触れていても、公文書館については学ぶ機会がないため
- ・ 鳥取県条例施行における経緯や課題を拝聴したい
- ・ 公文書管理条例を制定した先行自治体の報告に関心があつて参加した。
- ・ 公文書管理に係る国の取組状況及び先進事例について興味があつた
- ・ 沖縄県公文書管理条例制定されることを見据えて、問題を把握して行政機関内の対策に役立てるため
- ・ 文書管理担当になって間がないので、これに関する知識はほとんどありませんが、何かこれからの業務に対しての方向づけとか心構えみたいなものを得ること

ができれば、と考えております。

- ・ 歴史的文書の評価選別
- ・ 公文書館の現状の理解

3. 今回の企画に満足されましたか？



《評価の理由コメント》

【大変満足】

- ・ 講師の2人とも説明が上手く、わかりやすかった。
- ・ 資料も豊富でわかりやすかった
- ・ ①文書管理法の体系的理解が出来ました。②先進事例の具体的なお話を聞くことが出来ました。

【満足】

- ・ ●●委員会の文書主管課として、適切な公文書の管理方法を考える際の参考とすることができたので。
- ・ 公文書がどういう流れで公文書館へ移管していくのか等、公文書管理法によって何が変わったか等、公文書館の存在意義や利用方法等、非常に勉強になった。
- ・ 中島専門官の説明がわかりやすく、国の現状がよく理解できた。鳥取県の例・検索システムを既存の電子決裁、文書管理システムの改修により行ったとの話は興味深かった。→本県は下記4の状況なので鳥取県の文書管理システムはしっかりしていると思った。
- ・ つねに公文書に対する意識を持つことが大切であることを教えていただいたので
- ・ 国、県（鳥取）の現状等がわかりやすく説明していただけたので良かった。
- ・ 質疑応答で評価選別に苦勞していることが聞けたことがよかった。妙案はなく一つの積みかさねであると痛感した。無知だったのでもう少し勉強してみたいと思います。
- ・ 公文書保存について、あまり重要としていなかった為、考えが変わった事
- ・ 1. 文書管理の基本考え方、方向性が良くわかった。2. 公文書館への引継（特に

電子データ) のイメージがわかった。

【普通】

- ・2 であげた文書の流れが大体把握できた。選別はどこも難しいのは共通であることが分かりました。

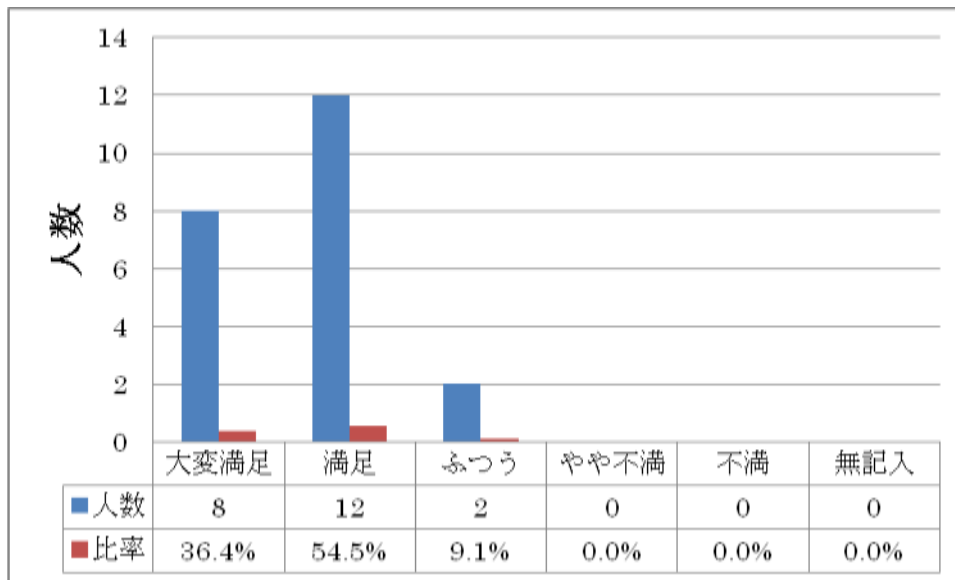
【やや不満】

- ・期待した内容と少しずれていたから

4. 文書管理について、今後当館に相談したいことがありましたらお書きください。

- ・ 文書管理システム（文書主管課所管？）が収受だけのシステム化している。4月に人事異動で●●配属となったが、システムで収受し放置されている文書が約1万件あった。(2,000件ほどは保存までの処理を行ったが) 各段階で放置されているものを含めるとたいへんな件数となる。下記6とあわせて対応方法を教示願いたい。
- ・ 歴史的公文書と判断するのが難しい
- ・ 文書の管理についてはこれからです。是非ご指導をよろしくお願いします。
- ・ 現在、●●市で引き受けている文書の整理について
- ・ 書庫の配架方法、文書の長期保存の方法

5. スタッフの対応はいかがでしたか？



《評価の理由、コメント》

【大変満足】

- ・ 施設もすばらしく、お茶やあめ玉チョコ等も準備されており、スタッフの対応も非常に良かった。
- ・ みんな親切でした。
- ・ ととてもいねいに迅速に対応していただいた。
- ・ 研修以外のサポートもしていただき感謝しています。
- ・ ととてもいねいでいつも驚かされます

- ・大変丁寧な対応をしていただきました。講師のお二人、またスタッフの皆様お世話になりました。

【満足】

- ・事前の案内や連絡（特にレジュメが事前にメール送信されるとは思いませんでした）等が良かった。進行もスムーズで麦茶等の準備までされるとは、おつかれさまです。
- ・会場、対応等（案内）わかりやすく、研修の受けやすい環境でした
- ・案内等も親切、丁寧でよかった

6. 今後の公文書講演会の企画にみなさまの意見を活かします。ご提案大歓迎です！！

- ・講演はすばらしいが、テーブルの下に物置スペースが大きすぎて、机の下に足が入らないため、イスが引けず長時間の講演では姿勢を崩し疲れる。
- ・●●へ移って2年ほどのため、倉庫に余裕があるせいか、文書クリーン作戦に興味を示さない。（私も含めてか？）中島専門官のレジュ P28 のような研修ができないものか。総務私学課の仕事かもしれないが、。研修のようなものを年1回でもいいから。
- ・歴史的価値のある公文書についての講演会や公文書開示や廃棄方法等の事例など
- ・国のような公文書管理研修Ⅰ、Ⅱ、Ⅲを県立公文書館で開催していただけたらと希望します。
- ・少し冷房が寒かった
- ・沖縄県公文書館の先駆的な取組みに敬意を表します。これからも全国の公文書館をひっぱり上げて下さい。

7. 今後同様なセミナー・講演会を開催する際はご案内を差し上げてよろしいでしょうか？

